

|         |  |
|---------|--|
| シーズタイトル | 未活用データの再利用による、新しい「自動通信機能」特許第 4137156 号 |
|---------|--|

**本技術の特徴**

従来の「自動通信機能」でデータの送受信を完了するには「同種端末同士、かつ同一ソフトウェアが装填されている」という条件をクリアする必要がありました。

本発明では従来、せっかく通信が確立しても「非カウント対象」として破棄されていた未活用データを「カウント対象」として活用し、なおかつ異種端末同士、異なるソフトであっても送受信可能とし「自動通信」を成立しやすくいたしました。



特定の商業施設・イベント会場・店舗などで本技術を取り入れたソフトをダウンロード等により配布することで、来場者の行動範囲拡大や、滞在時間増といった効果を期待できるため、新たな集客ツールとしての利用が可能となります。

本技術を実現するためのプログラム作成には、従来のソフト開発の知識を有する者であれば、簡単かつ殆どコストをかけずに実現可能である点も大変魅力的です。

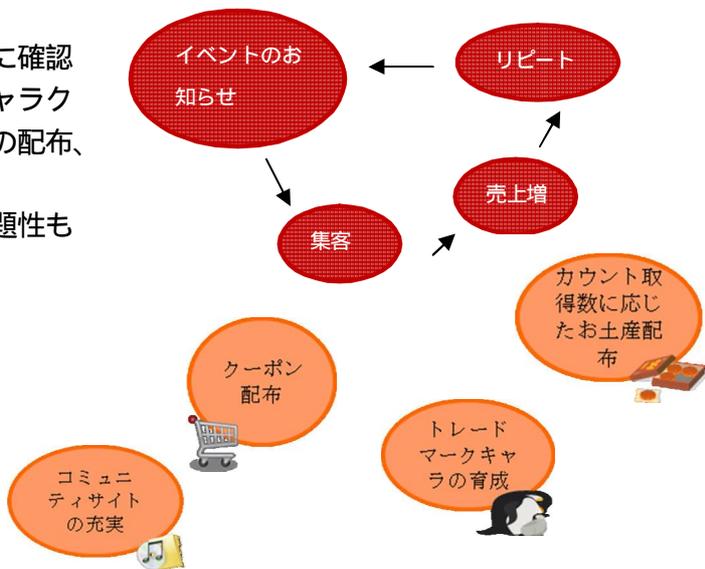
**ビジネスプラン例**

「テーマパーク」や「ショッピング」を楽しみながら顧客自身意識することなく「クーポンをGET!!」無料で来場者の携帯端末に会場案内図や「自動通信機能」を利用して育つキャラクターなどを配布する。



テーマパークやショッピングを楽しんだ後に確認するとメールの送受信などの電波によりキャラクターが成長するなどして、次回入場割引券の配布、無料でリアルなお土産が貰える、など。新しいサービスとしてマスメディアへの話題性もあり、市場の活性化も図ることができます。

その他ソフトウェアの内容の充実、集客、ユーザ間のコミュニケーションツールとしても話題性のあるさまざまなプランが考えられます!!



**特許情報**

|           |   |
|-----------|---|
| 発明の名称     | ビデオゲーム処理装置、ビデオゲーム処理方法、およびビデオゲーム処理プログラム            |
| 特許権者(出願人) | 株式会社スクウェア・エニックス                                   |
| 特許番号      | 特許第 4137156 号 特開 2006-327295 特願 2008-136737 海外出願中 |
| 出願日(優先日)  | 平成 18 年 12 月 4 日                                  |

\*\*\*\*\* お問い合わせ先 \*\*\*\*\*

(株)スクウェア・エニックス 法務・知的財産部 半田([handa@square-enix.com](mailto:handa@square-enix.com)) 樽見([tarumi@square-enix.com](mailto:tarumi@square-enix.com))  
 〒151-8544 東京都渋谷区代々木3-22-7 新宿文化クイントビル TEL:03-5333-0958 内線 2293 FAX:03-5333-0959  
 スクウェア・エニックス HP: <http://www.square-enix.com/jp>